



発行所 立命館大学新聞社
発行人 小林 秀太
〒603-8577 京都市北区等持院北町
56-1 立命館大学学生会館 BOX306
075-465-8253 (内線 2610)
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
立命館大学セントラルアーク 4F
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150
立命館大学 A 棟北ウイング (AN)
3F Student Lounge 内
email: info@ritsumeikanunivpress.com

立命館大学新聞社 RITSUMEIKAN UNIV PRESS
www.ritsumeikanunivpress.com
立命館大学新聞社 検索
TEL 075-465-8253
MAIL info@ritsumeikanunivpress.com
X (Eックス) @Rits_Press
Facebook www.facebook.com/ritspress/

心に寄りそい "想い"をカタチに
CATERING RESTAURANT SINCE 1980
Catering Restaurant 料理工房 ホワイトファミリー
www.facebook.com/ritspress/



3万8千人の熱気に包まれ 学園祭閉幕

「立命館大学学園祭2024」が、11月10日に本学大阪いばらきキャンパス(OIC)で開幕し、24日に衣笠キャンパス、12月1日にびわこ・くさつキャンパス(BKC)で開催された。3祭典を合わせた来場者数は約3万8千人を記録し、本年度学園祭のテーマ「Unexpcted!!!」を体現する学園祭となった。(井本)

本年度はOIC祭典から、11月に開催が迫った大阪・関西万博の発信も行われた。2025年日本国際博覧会協会(大阪府住之江区)がブースを設置。万博の公式キャラクター「ミヤクミヤク」やロゴが描かれたオリジナル缶バッジを作れるコーナーがあり、家族連れなどでにぎわった。

OIC祭典では、来年4月に開幕が迫った大阪・関西万博の発信も行われた。2025年日本国際博覧会協会(大阪府住之江区)がブースを設置。万博の公式キャラクター「ミヤクミヤク」やロゴが描かれたオリジナル缶バッジを作れるコーナーがあり、家族連れなどでにぎわった。

学園祭閉幕



大きな盛り上がりを見せた衣笠祭典のエンディング企画「11月24日、衣笠キャンパス」
体験で作られた缶バッジ
11月10日、OIC
音楽に合わせて打ち上げられた花火「1日、BKC



クラフトビール販売ブースの様子=BKC

BKCウェルカムデー開催
学生がクラフトビール販売
本学びわこ・くさつキャンパス(BKC)にて11月10日「BKCウェルカムデー」が、くさつ健康フェスタ2024が開催された。キャンパス内には当日、多くの企画が展開。BKCの食堂で出た食品ロスをアップサイクルしてできたオリジナルクラフトビールの販売もあった。

クラフトビール販売ブースの様子=BKC
クラフトビール販売ブースの様子=BKC

クラフトビール販売ブースの様子=BKC
クラフトビール販売ブースの様子=BKC

グループとしては年内最後のライブ。1時間で代表曲「あとひとつ」や「ちっぽけな勇気」を含む全10曲を歌唱し、彼らを一目見ようと集まった、5千人超の観客を熱狂させた。
3祭典を通して行われた、学園祭公式キャラクター「リッツ・プラーザーズ」(リッツ)との写真会も、人気を集めた。リッツプラーのイラストが印刷されたオリジナルステッカーが、参加者に配布された。
学園祭は本年度開設30周年を迎えたBKCで締めくくられた。

冬になると思い出す味がある。それは祖母と寒い夜一緒に飲んだミルクセーキの味だ。祖母が「寒いから温かいの買っておいで」と言い、小銭を渡してくれた情景をふと思い出す。当時の自分は自販機のラインナップに無難なコーンポタージュなどがある中、あまり聞き馴染みのないミルクセーキを選んだ。今考えると珍しいミルクセーキを選んだからこぞずっと印象に残っており、今でも覚えているのかもしれない。またこれと似た現象で、特定の匂いを嗅ぐことでその時の記憶や感情を思い出すこともある。例えば金木犀の匂いから中学生の時の下校を思い出し、汗ふきシートの匂いから部活動を思い出したり、人それぞれ匂いから思い出すことがあるだろう。このような現象を「ブルースト効果」と呼ぶらしい。そして味覚でも嗅覚でも何かを引き金として大切な記憶を思い出すことはとても素敵なことだと思う。あの頃の自分はどういうようなことを感じたか振り返ることができると同時に懐かしい感情になり、何とも言えない幸福感に包まれるからである。冬になると思い出す味がある。祖母はもうこの世にはいないが、冬の寒さを感じると、一緒に過ごした思い出と共に、そばに居てくれるような温かみを感じ、そんな冬が大好きだ。だからこの先も冬を迎えるたび、あの懐かしいミルクセーキの味を思い出すのだろう。(今井)

内定獲得の決め手は“さわやかな笑顔”!
歯の変色や歯茎の黒ずみが気になる方
審美歯科
希望に応じて様々な治療法をご提案
すきっ歯など歯並びをきれいにしたい方
歯列矯正
カウンセリング無料!即日見直し可
前歯を治療するだけでも、印象はグッと変わります!
海外では歯並びが悪いことが、マイナスイメージに
大阪大学歯科部医師チームによる最先端の治療
歯の黄ばみ 歯茎の黒ずみ すきっ歯 ガチャ歯

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられてから、分の一票では変わらなくてもなく10年が経過する。と考えていることなどがある。しかし、若者の投票率の低下が止まらない。

国民主権は日本国憲法総務省の発表によると、三大原則の一つであり、10月27日投票が行われ、国民それぞれが選挙を通じた衆議院選にて、全体の投票率行使できる。

票率が53・85%と戦後3番目の低さを記録した。その中で、18、19歳の投票率は43・06%となり、前回の43・23%を下回った。若者の投票率の低下が深刻だ。

若者が投票に行かない背景として、政治に対する信頼が低い、政治に関する格差が広がり、民意を

社説 若者の投票率低下 主権者たる自覚を

正しく反映できず、日本における政治の根幹である民主主義の崩壊につながりかねない。

国政選挙では、投票日に投票所へ行けない人のため、名簿登録地以外の場所から投票できる。選挙の目的は、自分にとってより良い代表者を選挙することである。加えて、投票する自分自身のイデオロギーや政策課題に対する向き合い方を客観視できる貴重な機会でもある。その機会を自ら放棄してしまうのは非常にもったいない。

来年夏には参院選が控えている。今回行かなかった人や行けなかった人は、ぜひ投票所に足を運んでほしい。

吹奏楽部が全国金賞 2年連続 栄光つかむ

本学応援団吹奏楽部が10月26日、札幌コンサートホールKitara(札幌市)で開催された全日本吹奏楽コンクール(全国大会)の大学の部に出場した。写真客観視できる貴重な機会でもある。その機会を自ら放棄してしまうのは非常にもったいない。



成績につながった。川本さんは、「昨年の大会では、初めて全国大会に出場する部員も多かったため、全国大会はどのような景色が広がっているのかという未知の部分が大きかった。今年大会には、部員の多くが自信を持って挑むことができ良かった」と語る。

川本さんは近年、立命館の吹奏楽部のレベルが上がっていることを実感しているとした上で、「先輩たちには、私たちが出来なかつたことを乗り越えて、もっといろいろな景色を見れるように頑張っていてほしい」とエールを送った。

(吉江)

女子陸上競技部 悲願の全国2冠 学生歴代3位

日本陸上競技選手権大会の女子4×400メートルリレー決勝が10月6日、国立競技場(東京都新宿区)で行われ、本学女子陸上競技部が優勝した。9月に開催された日本学生陸上競技の吹奏楽部のレベルが上



児島選手のゴール後、抱き合う4人(同部提供)

児島選手は「今年こそは私個人を含め、チーム全体としていい流れが来ていると感じるので、今後もこの流れを途切れさせないようにしたい。さらにもう一歩成長できるように自分がエースとして引張っていきたい」と話した。

(吉江)

「冤罪のない世界へ」 学生が「IPJ」ボランティア

学生が「IPJ」ボランティア

10月8日「袴田事件」と呼ばれる1966年に起こった静岡県一家4人殺害事件で、死刑が確定していた58年間犯人とされていた袴田巖さんの無罪が確定した。今「冤罪」に対する意識が世間で変容しつつある。冤罪防止を目的に活動する「イノセンス・プロジェクト」(IPJ)に参加する本学法学部・森久智江教授(犯罪学・刑事訴訟法)と学生ボランティアに話を聞いた。

森久教授は語る。アメリカで1990年代に始まり、全世界に広がる「イノセンス・プロジェクト」。

この活動を日本に取り入れようと、甲南法学部・笹倉香奈教授(刑事訴訟法)が、法律と心理学の連携などを積極的に進めていた本学と協力した。供述を情報工学によって分析するなど、司法での科学技術の面で協力していた政策科学部・稲葉光行教授(情報学)を代表として、司法実務家、研究者などの有志により2016年4月1日に設立された。



IPJに参加している森久教授

冤罪とは、罪を犯していないにもかかわらず、犯罪者として扱われてしまうことだ。IPJは、冤罪の被害者の支援・救済、冤罪事件の再検証を通じて公正・公平な司法の実現を目指している。

理念は「真実をボランティアすることによって明らかにすること」。IPJの特長は「実務家と研究者が連携しており、なおかつ全国の学生も関与していること」

8月に開催されたシンポジウムの様子(同ボランティア提供)

アが活動に参加する意義について「専門家よりも一般人に近しい視点で冤罪の問題を社会で共有すべきだと訴えかけられること」だと話す。

立命館IPJボランティア代表の加藤宏輝さん(法2)は「一般の人々との架け橋になり、より多くの人に(冤罪を)身近なものとして知ってもらえることができ」と語る。同ボランティアでは本学付属校などへの出張講義や一般向けシンポジウム



「冤罪への認識の変容」

近年、科学技術の大きな発展に伴い、いくつかの事件で犯人とされていた人物が無罪が明らかとなった。しかし、森久教授によれば、「冤罪は古い事件ばかりで、科学技術の発展した今はないのではないかと認識がある」という。

日々小さきさまざまな冤罪が起こっており、誰かが冤罪の犠牲になってもおかしくない。森久教授は冤罪を防止するため「捜査や報道がやりすぎなのではないか、適切に行われているのか、日頃から観察することが大事」という。

今年も「メデア」が上映された。同企画は森監督が担当する「メデア」が上映された。同企画は森監督が担当する「メデア」が上映された。同企画は森監督が担当する「メデア」が上映された。

是枝監督・森監督が「ティーチン」

本学産業社会学部の客員教授である是枝裕和監督と森監督による「ティーチン」が上映された。同企画は森監督が担当する「メデア」が上映された。同企画は森監督が担当する「メデア」が上映された。



是枝監督と森監督によるトークセッションの様子(衣笠キヤンパス)

企画では2005年放送の、是枝監督が制作したテレビドキュメンタリー「シリーズ憲法」第9条・戦争放棄「忘却」が上映された。同作品は「憲法9条 戦争の放棄」をテーマに、自身の個人史の中で憲法9条がどのように意識され、また忘却されてきたのか、「加害性」などを中心に淡々と再検討する内容。

上映後、森監督と是枝監督によるトークセッションや、参加者が監督たちに質問できる「ティーチン」が行われた。話題はシリーズ憲法の制作秘話からテレビやドキュメンタリーの在り方など幅広く、参加者は熱心に耳を傾けた。

ドキュメンタリーを、主観が排除された客観的なものと捉える人は少なくない。森監督は「ドキュメンタリーに中立公正性は必要がない。ドキュメンタリーはあくまで表現」とし、ドキュメンタリーの本来の姿と世界的イメージの乖離を指摘した。

「流れて消える」テレビは、録画により再検証が可能になった。是枝監督は、テレビの既存のアイデンティティが失われつつあると、「放送というものをアイデンティティと捉え直すのか」と再考の必要性を話した。

参加者からは多くの質問が飛び交った。大衆評価と作品自体の評価が必ずしも一致しない中で、どんな作品を作らなければならないかと、森監督は、自分が納得できるかどうかと回答。

是枝監督は「日本は「お客さん入らなかつたけどいい作品だったね」というのが成立する数少ない国」とし、「多様な評価がされている」という点は日本の良いところ」と述べた。企画には、受講生を含む学生ら約320人が参加した。

森達也(もり・たつや) 1956年、広島県生まれ。テレビ制作会社勤務後、フリーで主にドキュメンタリーを制作。代表作に「A2」や「A1」(「i」新聞記者ドキュメント)がある。2023年には初の劇映画「福田村事件」を発表した。

是枝裕和(これえだ・ひろかず) 1962年、東京都生まれ。大学卒業後は「テレビマンユニオン」で番組制作。現在は映画に軸足を置く。代表作に「万引き家族」などがあり、国内外から高い評価を受けている。

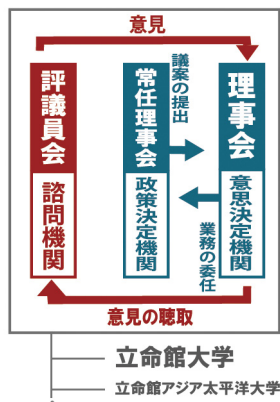
「寄付行為」変更案 議決

来年4月施行か ガバナンス強化策盛り込む

学校法人立命館の理事会で9月27日、寄付行為①②変更案が議決されたことが、本紙の取材で分かった。改正私立学校法(私学法)への対応を目的に、ガバナンス(組織統治)の強化策を盛り込む。私学法改正に伴う変更は、2020年4月以来、関係者によると、来年3月までに文部科学省の認可を得て、4月に施行される見込み。

(寄付行為取材班)

<学園組織の構造>



■私学法改正

寄付行為変更の契機となった改正私学法は2023年4月、参議院本会議で全会一致で可決、成立した。法改正の発端は、私立大で相次いだ不祥事だ。東京医科大では、医学部入試で不正に加点し合格させる事件があり、元理事長と元学長が贈賄罪に問われた。また日本大では、元理事長らによる背任・脱税事件が発生していた。

今次の改正では、「執行と監視・監督の役割の明確化・分離」の考え方から、理事会や評議員会②の権力分配を整理。理事長や理事会对するけん制・チェック機能を高め、ガバナンスを強化する。

改正について文科省は「私立学校が、社会の信頼を得て、一層発展していくため、社会の要請に応える実効性のあるガバナンス改革を推進するための制度改革を行う」ことが趣旨だと述べている。

改正では、理事選任機関の設置▽理事と評議員の兼職禁止▽評議員の下限定数を「理事の定数の2倍を超える数」から「理事の定数を超える数」まで引き下げること▽教職員評議員を評議員総数の3分の1を超えないよう制限すること——などの変更があった。

立命館の評議員定数は現在103人。理事全員が評議員を兼職しており、理事を除く評議員総数の約半数は教職員評議員だった。

また学内における役職者などを、理事選任機関の選任行為なしに自動的に理事にすることは不可能に。学部長に選任された者が自動的に理事になる規定も、見直しを求められた。

改正私学法の施行は25年4月。各学校法人は、法改正に対応した寄付行為変更案を策定し、25年3月末までに文科省の認可を受ける必要がある。

動向を踏まえ、変更案策定に向け検討を進めてきた。検討委は、寄付行為変更認可申請の期日の関係から、改正私学法により必ず対応しなければならない事項を優先し、その他の事項は現在の寄付行為を基に検討を進めたとしている。

検討委は3月、変更案に関わる基本方針について「中間報告」を取りまとめ、その後常任理事会や理事会、評議員会に報告。また、常任理事会を通して、学内諸機関からの意見集約を、4月にかけて実施した。ほか、学外理事らへの説明と意見交換を実施した。

検討委は、「中間報告」に対して出された意見などについて検討。5月末に最終的な答申に向けた「答申案」を取りまとめ、常任理事会や理事会・評議員会に報告を行ったほか、6月から7月にかけて2度目となる学内諸機関からの意見集約を行った。

意見集約においては、答申案で示された基本的方針の方向で良いとする意見が一定数あった一方、理事選任機関の置き方や、評議員の定数の在り方などが論点となっていたという。

検討委は意見を基に検討

理事については、本学の学部長に選任された者を理事選任機関に推薦し、評議員の意見を聞いた上で理事選任機関において選任する、というプロセスとし、学部長から理事を選任するという枠組みを維持した。

理事の定数は、44人から数人程度の増加、評議員定数は、103人から大幅に減少する変更案で認可申請中だという。評議員会の定数の減少は、理事と評議員の兼職が禁止になったことに加え、一人一人の発言機会を増やし、議論の実質化を図ることが狙いとみられる。

立命館は今後、内部統制の仕組みを構築・運営し、新寄付行為に基づく学園運営をモニタリングしつつ、学園のガバナンスのありようについて検討を行っていくとしている。

■再任制限議論も

改正私学法の付帯決議は「ガバナンス不全を防止するため、理事長職について、変更案では、理事選任機関が再任制限を設ける」という。最終的な答申で検討委は、「適切な学校法人ガバナンスが機能するようさまざまな観点でチェック機能を強化することが重要」「理事長職にある者が広範な人脈やネットワークを構築するために、一定の年数がかかることなどを考慮」として、理事長の再任回数の制限など法定化されていない事項について多様な意見が出される中で、「認可申請の期日との関係からも、今次検討の中で結論を出すのは困難との判断に至った」とし、「将来的にさらに検討を深める課題として位置付ける」としている。

有志の会は、本紙の取材に対し「再任制限がなければ、適切な交代が阻害され、権限の集中による不祥事や不正を生む可能性が生まれる」と指摘。「有志の会の活動や一連の議論が、学園における寄付行為の重要性、とりわけ理事長の再任制限について、より多くの教職員が問題意識を持つ機会になったと考えている」と回答した。

①寄付行為 私立学校法に基づき、学校法人の目的や設置校、理事会・評議員会などについて定めた、学校法人の根本となる基本的規則。会社の定款に相当する。

②評議員会 全ての評議員によって構成される、学校法人の諮問機関。学校法人の業務などについて、役員に対して意見を述べ、役員からの諮問に答える。

■変更案議論

国連・中満泉事務次長が講演



若者の役割について語る中満氏
=衣笠キャンパス

「紛争より平和を、分断より協力を」

若者が果たしていく役割について語り、参加者約400人が耳を傾けていた。

講演で中満氏は、ロシアによるウクライナ侵略や、イスラエルとイスラム主義組織ハマスとの戦闘などが続いている現状について「歴史上の岐路に立っている」と指摘。「人類が一丸となって、紛争よりも平和を、分断よりも協力を、恐怖よりも希望を選択していくなければならぬ」と訴える。

中満氏は「歴史の転換

本学衣笠キャンパスの以上級代表)を招いた講演会が開かれた。中満氏は「平和で公正な未来へ、私たちができること」をテーマに、

任期や再任回数に上限を設けるための措置など理事長職の在り方について検討する「よう政府などに配慮を求めた。」

法定化されていない再任制限について、検討委では当初、再任回数の制限がないことがガバナンス不全につながることは言えないとし、現行通り再任制限を設けないこととしておくことが妥当としていた。

これに対し、理事長の再任制限を検討するよう求める声の一部の学内機関から上がった。また、教職員の有志は「有志の会」を結成し、450人を超える教職員の賛同を得て、再任回数に上限を設けるよう要望書を提出した。

検討委はこうした意見についても「受け止めた上で検討を行った」という。

最終的な答申で検討委は、「適切な学校法人ガバナンスが機能するようさまざまな観点でチェック機能を強化することが重要」「理事長職にある者が広範な人脈やネットワークを構築するために、一定の年数がかかることなどを考慮」として、理事長の再任回数の制限など法定化されていない事項について多様な意見が出される中で、「認可申請の期日との関係からも、今次検討の中で結論を出すのは困難との判断に至った」とし、「将来的にさらに検討を深める課題として位置付ける」としている。

有志の会は、本紙の取材に対し「再任制限がなければ、適切な交代が阻害され、権限の集中による不祥事や不正を生む可能性が生まれる」と指摘。「有志の会の活動や一連の議論が、学園における寄付行為の重要性、とりわけ理事長の再任制限について、より多くの教職員が問題意識を持つ機会になったと考えている」と回答した。

点には、若者の大きな貢献があった」と振り返る。若者が変化の原動力になるためには、科学を平和のために使う方法を考えること▽正しいことを考えて勇気を持って行動すること▽自らの関心を超えて他の人とつながり協力すること——などが必要だと助言している。

「身の回りにはさまざまな不正義の解決に取り組むことが、平和貢献の重要な部分を占めている」とした上で、「皆さんは平和な世界をつくっていく力と可能性を持っている。一人一人が協力しながら、平和で公正な未来をつくってほしい」と呼び掛け、講演を締めくくった。

(小林)

立命館映像展 2024

2025年2月22日(土)・23日(日)・24日(月・祝)

立命館大学大隈いばらきキャンパスII棟

#映像作品上映 #インタラクティブ展示
#入場料無料 #映像学部・映像研究科の研究成果発表

「闇バイト」注意呼び掛け 「安易に手を出さないで」

高報酬をうたって犯罪実行役の募集を行う、いわゆる「闇バイト」が深刻な社会問題となっている。闇バイトの実態と対策について、京都府警本部生活安全企画課の寺村研二警部に話を聞いた。

「簡単な作業をするだけで、高額の収入を即日手に入れることができる」という甘言に誘われ、アルバイトに応募すると、指し役に脅され犯罪に加担。報酬は得られず、犯罪の実行役として逮捕される。若者が捨て駒として利用され、闇バイトの事例が相次いでいる。

募集要項を見る際の注意点として、「報酬が高すぎるものにはやはり注意が必要」と寺村警部は話す。「現在、アルバイトの時給の平均はアルバイトの時給の平均は

被害者の家などにいき、現金やキャッシュカードを受け取るのが役目となる。

「若者は受け手を担うことが一番多い。なぜなら被害者と接触するため、一番捕まりやすいから」と寺村警部は話す。

若者が実行役として使われてにされている実態がうかがえる。

最後に、「目の前のお金欲しさに関わってしまおうと、人生が台無しになってしまう。決して安易に手を出さないでほしい。ささいなことでも警察に相談していただけたら」と適切な対応で身を守ることを求めた。

(吉江)

自転車交通違反 厳罰化

改正道路交通法が施行

改正道路交通法が11月1日に施行され、自転車での酒気帯び運転と、スマートフォンなどを使用しながらの「ながら運転」が厳罰化された。京都府警も、周知や取り締まり強化に努めている。

改正法では、酒気帯び運転は「酒酔い運転」として罰則規定が設けられた。

「ながら運転」は、元々京都府道路交通規則で禁止されており、罰則もあった。

「酒気帯び運転」は、既に何件か検挙しており、大学生の違反者も見られた。その語るのは京都府警本部交通企画課の山科真琴警部補。

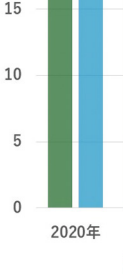
今回の変更を受け、全国一律で「1年以下の懲役または30万円以下の罰金」に統一された形となる。

背景には、全国的に自転車による人身事故が後を絶たないことがあり、京都府内においても、2023年度で自転車の事故は交通事故全体の23.2%を占めている。大学生に限ると割合はさらに増加し、同年度では27.9%にも上るといふ。

山科警部補は「(自転車は)免許が不要な乗り物ですが、安易な気持ちで交通違反をすることがないように『ドライバー』としての自覚をもって利用をお願いします」と呼び掛けた。

(加藤)

大学生の交通事故内訳



大阪メトロ中央線 延伸区間開業へ

大阪メトロ中央線延伸区間が2025年1月19日に開業する。区間は、大阪市住之江区のコスモスクエア駅から、同市此花区の夢洲駅までの約3.2キロ。

今回の延伸は、臨海部のアクセス強化を図り、交通需要に対応することが目的だ。臨海部に立地する天保山、築港、ユニバーサル・スタジアム・ジャパン (USJ) などの集客施設間での回遊性の向上や、夢洲地区における新たな国際観光拠点の形成により、臨海部全体の魅力が向上し、やがては関西・西日本全体の活性化につながるという。

夢洲では来年4月から大阪・関西万博が開催される。

現在、夢洲におけるまちづくりの状況を踏まえ、夢洲への鉄道アクセスにかかる整備の方向性についての検討を目的として、有識者などの意見を聴いている。

また関係者による意見交換を目的として、夢洲アクセス鉄道に関する検討会が開催されている。検討会では、今後の課題整理などを行う予定だ。

(八木)

赤本が創刊70周年 「やさしい」デザインにリニューアル

世界思想社教学社は、創業者が京都大の前で資本家を営んでいたのが始まりとされる。最初は法律の専門書を発行していたがなかなか売れず、高校生向けの参考書を出し出すようになったという。

赤本の創刊は1954年。「京大」同志社大・立命館大「市立大・神戸大」の3銘柄を発行。最初は大学ごとに表紙の色が異なっていたが、1965年ごろから統一されるようになった。近年は私立大の入試方式や日程の多様化により、毎年約5500点の銘柄数を発行しているという。

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」



赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

赤本としてのエッセンスはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は「デザインは現在、変更しなかった。デザインはそのままに、やさしいデザインへと変更された。赤本のデザインについて中本は」

公務員を目指すなら

60分でわかる！公務員試験のすべて

民間企業だけじゃない！「公務員」という選択肢

2/5 水 19:00~20:30

担当：中林 龍 LEC専任講師

対面 LEC京都駅前本校 ※予約不要 Zoom 要予約

LECC東京リーガルマインド www.lec-jp.com/school/kyotokimae/

京都駅前本校 ☎ 075-353-9531 LEC京都駅前本校

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル2丁目東堀小路町680-2

木村食品ビル(受付1階) ■受付 開館 /HP等でご確認ください。

JR 京都駅中央改札口より徒歩1分

この広告物は発行日現在のものであり、事前の告知なしに変更する場合があります。予約了未下り、発行日2024年12月18日、有効期限2025年1月31日

制作権者 株式会社東京リーガルマインド © 2024 TOKYO LEGAL MIND K.K. Printed in Japan 無断複製・無断転載を禁じます。

KY2411038

公務員を目指すなら

れっく LEC

渡邊綾萌さん 法学部在学中合格

公務員試験に挑むうえで最も面接に不安があった私は、面接対策が充実しているかどうかで予備校を選びました。LECは公務員として働いた経験がある講師陣が多くいらっしゃることから、他では得ることのできない公務員目線ならではの貴重なアドバイスをいただいたことが本番に活きたと感じています。面接対策では何を話したらいいかわからない私に対し、まずはエピソードを探るところから寄り添ってくださって本当に助かりました。また、どの受験先であっても豊富な面接データが用意されていたおかげで、想定質問集を作成しての模擬練習の行いやすさはもちろん、本番の緊張感も和らげることができました。

〈最終合格先〉

- ・国家一般職
- ・国税専門官
- ・裁判所職員一般職
- ・奈良県・奈良市
- ・京都市